

調 査 期 間

本調査は、昭和44年7月2日から9月3日までの間の31日間で実施した。

調 査 地 点

びわ湖々岸線に沿って、4km間隔に55ヶ地点の基点を定め、各基点共、水深1m毎に7m深度まで（6m深度は除く）各6地点調査することとし、計330 地点を設けた。

又、調査水域全体を次の4地区に大きく区分することとした。

湖 東 部 野洲川南流尻より 余呉川尻に至る東部湖岸地区

湖 西 部 石田川尻より真野川尻に至る西部湖岸地区

湖 南 部 真野川尻より野洲川南流尻を結ぶ線以南より瀬田川鉄橋に至る地区

湖 北 部 余呉川尻より石田川尻に至る北部湖岸地区

調査水域および、調査地点の概要は第1図のとおりである。

調 査 項 目

1. 底質
2. 水生植物
3. 貝類
4. 貝類以外の底生生物
5. 水質環境。

深 度 別 面 積

算出方法

建設省国土地理院発行の1/10000 琵琶湖湖沼図（昭和37年測量）を基に、埋立、干拓等の変更水域を補正し、トレーシングペーパーに写しとり、各基点の中間から沖合を見とおした線を境界として切りぬき、その重量を計量して各基点の値を求め、これを集計して算出した。

面 積

この様にして得られたびわ湖沿岸部の深度別面積は第1表のとおりである。又これを湖岸線1km当りに換算して表示すると第2表のとおりである。更に第2表を図示すると第2図のとおりである。

第1表 深 度 別 面 積 (㎡)

深度 地区	0～1	1～2	2～3	3～4	4～5	5～7	合 計
湖東部	2575500	5992700	3770700	5540100	7842500	14322600	40044100
湖西部	953700	2164700	2638500	1,656,900	1,219,900	2116200	10,749,900
湖南部	4181700	4270900	9440400	10,003,100	20307400	6561300	54,764,800
湖北部	638400	1,449,100	1,369,100	1,146,600	1,429,500	3,127,400	9,160,100
計	8349300	13,877,400	17,218,700	18,346,700	30,799,300	26,127,500	114,718,900

第2表 湖岸線1 Km当り深度別面積表 (m²)

深度(m) 地域	0～1	1～2	2～3	3～4	4～5	5～7	湖岸線の距離 (Km)
湖東部	30,300.0	70502.4	44361.2	65177.7	92264.7	168501.2	85.0
湖西部	20291.5	46059.5	56138.3	35253.2	25955.3	45025.5	47.0
湖南部	75346.0	76953.2	170097.3	180236.0	365899.1	118221.6	55.5
湖北部	12768.0	28982.0	27382.0	22932.0	28590.0	62548.0	50.0